

その他の事業のその他における転倒災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	13～14	道の駅の身障者駐車場横で、ハンドラッセルを使い除雪作業をしていたところ、地面がアイスバーンになっていたため足を滑らせ転倒し、右手をついた。	62	10～29
1	16～17	被災者は、交差点の横断歩道にて、路面が凍結していたため尻もちをつく形で転倒し、左手をついた際に骨折した。	70	—
1	20～21	看板を運んでいる時に、床にあったカップマスクに左足を挟んで転倒し、左足の甲から足首にかけて捻った。	40	10～29
1	14～15	屋外駐車場にて、車から降りて3、4歩で右足が雪に滑りバランスを崩し、更に着地した左足も滑ったことで転倒し、右手に全体重をかけたため負傷した。	59	1000～9999
1	10～11	現場巡回中に敷き鉄板上で自ら転倒し、左足膝蓋骨を骨折した。	67	—
1	14～15	地籍簿作成業務の測量作業中、測量器機を両手で抱えて移動していた際、足元の蔓に足を引っかけてしまい転倒し、測量器機を抱えていたため手をつくことができず、地面に腰を打ちつけてしまい負傷した。	73	50～99
1	11～12	事務所前の道に設置してあった看板が、風で倒れて、事務所に車が入ってくるのに邪魔なので、その看板をどかそうと、看板を持ち上げたところ、急に突風が吹き、看板ごと吹き飛ばされて転倒し負傷した。	63	1～9
1	15～16	取引先との搬送業務を終え、同スクウェア敷地内に駐車しているバイクに乗り、右方向にUターンをして帰社する際、発進時に体のバランスを崩しバイクとともに転倒し受傷した。	64	30～49
				300

1	9～ 10	会社を出て客先に向かう途中、駅前にかかる歩道橋の下りスロープ部分を歩行中、歩道橋を降りきる付近で転倒し、右手部と右足部の骨折した。	53	～ 499
1	10～ 11	現場巡回中に敷き鉄板上で自ら転倒し、左足膝蓋骨を骨折した。	67	30～ 49
1	11～ 12	会社の駐車場に着き、車を降りて玄関へ向かう途中路面が凍結しており、滑って転んだ。腰を打った。	30	10～ 29
1	8～9	出勤時敷地内に凍結箇所があり、足を滑らせ転倒し、手をついた際に骨折した。	66	—
1	11～ 12	営業活動時（歩行中）に、道路にて、路面凍結により転倒し、後頭部を打ち、出血を伴う怪我を負った。	67	30～ 49
1	9～ 10	発掘現場にて、箕（み）を持つての移動中、発掘した孔につまずき転倒し、持っていた箕が左胸に当たり、肋骨を骨折した。	68	1～9
1	8～9	朝出勤し、指定の駐車場から事務所に向かい、事務所の職員通用口の所のコンクリート地面が凍結しており、足を滑らせ転倒し左足首付近を骨折する。	49	1～9
1	16～ 17	ホールカップ切り作業をするため、クラウンカントリークラブ内の通路を50ccバイクに乗り移動中、ハンドル操作を誤り転倒し、左膝を強打し骨折した。	64	—
1	11～ 12	トイレ清掃作業中、所定の場所へ両手にゴミを持って搬出する際、凍結した路面で足を滑らせ転倒し、左手首を地面で強打し負傷した。	53	1～9
1	19～ 20	荷物を運んでいる最中に荷台につまずき、受け身を取った際肩から落ちた。	35	—
1	13～ 14	検針作業終了後、事務所に戻るため、車道を自転車で走行していたところ、コンクリートとアスファルトの繋ぎ目の段差で、右側にバランスを崩し右足で踏ん張ったが転倒した。しばらくは通常通り勤務していたが、痛みがひかず、後日に右膝じん帯損傷と判明した。	49	50～ 99
1	17～ 18	業務終了後、自家用車が駐車している場所に向かう途中、右手に個人の手荷物を持ち歩いていた時、駐車場内の車タイヤ止めに気づかず、足をぶつけてしまった。その際、体をかばう動作をして転倒し、左手をつき骨折してしまった。	59	—

1	8~9	弊社駐車場にて、社用車に向かう途中、路面が凍結していたため転倒し、左手首を負傷した。	67	1~9
1	18~19	日勤を終了し帰宅準備をするため、更衣室で制服から私服へ着替えようとし、制服のズボンを脱ごうとしたところ、ズボンの裾にあるゴムが足に絡みバランスを崩したため、転倒を避けようと右足を床についた際に右足がひねった状態であったため、右足の小指側甲の部分に痛みがはしり負傷した。	31	10~29
1	21~22	営業先のお客様宅に向かう道中の駐車場を歩いている際、暗闇の中、地面が凍結していることに気づかず、足を滑らせ、首からかけていた携帯端末が脇に挟まり、そのまま転倒し、胸を強打した。	44	100~299
1	16~17	事業棟内にて、新患者申し込み用紙をビニール紐で綴じる作業をしている時、用紙を綴じやすくするためセロテープで紐の先をまとめようとして、右端の机にあるセロテープをとり、机づたいに戻ろうと左に向いた際、壁に立てかけてある松葉杖（被災者が左腿肉離れで松葉杖を使用しており、被災時は机に立てかけてある状態だった）の先につまずき、尻もちをついて左足大腿骨頸部骨折を負った。	56	30~49
1	9~10	当日検針472枚を持参し自宅を出発し、転倒場所近くのマンションに駐車し、時間指定の検針場所へ向かうべく、多少早歩きで歩行中に、寒さで足がもつれ、前のめり（四つん這い）に転倒し、右膝を強打し受傷した。	51	100~299
1	18~19	店内の4号レジ買い物カゴ設置場所で商品の値段確認の為、売り場に行き、多数のお客様をすり抜けレジに戻る際、足元に置いてある空のカゴカートに足を突っ込み転倒し、左足首脱臼骨折をした。カゴカートには普段、買い物カゴが設置されているが、この時は空の状態でも床の色（アイボリー）と同化していて、カートが見えない状態だった。	50	10~29
1	10~11	被災者は、パチンコ店に併設されている景品交換所にて勤務しているが、景品買取業務に必要な資産をホールより受領し、ホール建物内から出て景品交換所に向かおうとしていた。その際、ホールの出入口扉（自動扉）付近の地面に足を取られ転倒し、負傷したものである。当初は痛みが強くない勤務を続けたが、痛みが強くなり、両側変形性膝関節炎と診断された。	65	300~499
	9~	玄関から遺族乗車のバスを誘導・見送りしている際、凍結している駐車場で滑っ		

1	10	て転び、左手首を骨折した。	55	—
1	9~ 10	郵便局に行くため近くの駐車場に車を止め、車から出て2~3歩歩いたところ、雪が凍っていたため滑って転び、右足首を骨折した。	67	—
1	9~ 10	事務所からゴミ箱に向かっていた途中、犬走りの段差につまずき右ひじを強打し、両手手のひらもすり傷だらけになった。	63	—
1	9~ 10	自身の机からプリンターへ行く際にイスから立ち上がって振り向いた時に、背後の作業台に足を引っ掛け、身体ごと転倒し右手を床についた際に右手首を骨折した。	56	100 ~ 299
1	11~ 12	休憩中にリフレッシュルームでコーヒーを飲んだ後、カップを洗いに流し台へ行くとうと4~5歩歩いたところ、右足が前方に滑って倒れ、左膝を床にぶつけてしまった。そのときグキッと音がし、左膝に違和感を感じたため救急搬送された。	68	100 ~ 299
2	19~20	勤務事業所建物隣接の駐車場で、社屋横隣にある駐車場に営業車を駐車し社屋に戻る為、車道を横断しようとした時、車道及び隣接する歩道が、積雪・気温低下による凍結状態、いわゆるアイスバーンの状態であった。アイスバーン状態の路面で左足を滑らせ転倒し、左腰部を強打した結果、左足大腿部頸部を骨折した。	51	—
2	15~16	勤務地である団地内、10号棟に設置しているゴミステーション横で清掃中に、ゴミステーションの扉の金具に足を引っ掛けて躓いてしまい、そのまま中に転倒してしまう。	63	50~ 99
2	17~18	葬儀社にて、地区の会長さんが来館したため、担当者のシフトを確認しようと、事務所の壁の上の方に貼ってあったため、よく見えず、キャスター付のイスに上がってみようと、足をかけた際、イスが動いてしまい、足を踏み外し転倒した。右肩と右胸部を強打した。	64	100 ~ 299
2	9~10	マンションに宅配ボックスを搬入中、足拭きマットに足を取られ、尻もち状態になり右足のすねが挟まり負傷した。	18	10~ 29
		幅3m90cm×幅3mの長方形の広さの場所に太さ13mmの鉄筋を組みコンクリート打設作業をしている時、生コンをスコップで敷均ししようと鉄筋の上を移動した		50~

2	11~12	際、躓き転倒し右足アキレス腱を断裂した。鉄筋は20cm間隔で捨コンクリートより6cm浮いた状態であった。	56	99
2	7~8	早番勤務中、忘れ物を取りにロッカー室に戻る。途中、屋外の路面凍結した場所で転倒した。その際に左手をついて受傷した。	65	10~ 29
2	11~12	使用したビニール浴用シート3枚を干しに行く途中で転倒した。1階から2階へ行く階段の半ば、踊り場にもう一段あるのに気付かず、転び自分の全体重を右膝で受けてしまう。	63	50~ 99
2	6~7	ETCレーンの開閉バーに接触した車両に対応するため、料金所ブースの後方扉から出た時にバランスを崩し転倒した。その際、通路内のコンクリート部、左肘付近を強打し、負傷したものである。	60	—
2	10~11	常駐設備員と検針応援の設備員2名で1階自動販売機のメーター検針の際、外部工事の囲いがありメーターが読めず常駐設備員が自動販売機の裏に廻り検針を実施した。戻ってくる際に自動販売機に登りそこからそのまま飛び降りた為着地に失敗し足を滑らせ尻餅をついた。	57	—
2	15~16	校庭にて、学童と遊んでいる時、後ろ向きに何かに躓き左側にいた子どもにぶつかるのを避ける際バランスを崩し左足を捻って前方へ転んだ。左足第五中骨骨折の為、腫れが引くまでギブス固定安静後、手術を行い、術後しばらくギブスと松葉杖が必要とのことである。	59	10~ 29
2	8~9	駐車場にバイクを停車させる際に、ブレーキをかけ、完全に停車後そのまま左側に転倒した。バイクの下敷きになってしまった。	63	10~ 29
2	19~20	ラウンジ内で、片付け作業中に、ゴミ箱（段ボール）に躓きバランスを崩して約15cm下の廊下に転倒した。転倒した場所が平らではなく段差があったため、右大腿あたりを強打してしまい骨折した。	59	300 ~ 499
2	14~15	入口付近にて、資料を事務所内へ持ち込もうとする際に転倒し、右足首をひねり、骨折した。関節の骨折であり、手術入院リハビリがある為、休業となる。事故時は、来客もある場所の為、氷も割りゴザ、ムシロ、マット等で滑り止めの措置はしてあったが、ムシロのある場所以外を歩き転倒してしまった。	32	—

2	15~16	床から50cm位の高さの作業台の上に立ってプラスチック容器の選別作業をしていたところ、台の上に散らばった物を拾うために屈んだ折にふらっとして台から落下したようである。落ちた時に顔面と右腕を強打し、顔面に裂傷を負い、右腕を骨折した。	73	1~9
2	14~15	出張の帰路のため雪道を徒歩で移動中に足を滑らせ転倒した際、左足首をひねり骨折した。	49	—
2	13~14	電力量計器の調査確認に寄るため赴き、敷地内にて当該業務を行っていた。その際、隣接する敷地へと移動するにあたり、敷地を隔てる外構基礎ブロック（35cm程度）を跨いだ時、右足先がブロックに引っ掛かり前方へ転倒したことにより、地面にて右肘を強打し負傷したものである。	70	—
2	12~13	食材を搬入するため、両手に食材を持ち寮の玄関に向かっていたところ、玄関前の段差に躓き顔面から転倒した。段差があることは承知していたが、躓いてしまった。食材は片手につき約2kgで、合計約4kg。段差は約4cm。	67	—
2	12~13	朝勤務に従事しており、休憩時間にお手洗いと空箱取りを兼ねてホール店内に行った時、入口付近の階段で転倒した。翌日病院に行った。以前より股関節の痛みを抱えながら働いていたので分からなかったが、後日専門医の精密検査を受け、股関節の骨折が分かった。医師から最近転倒したことがなかったか聞かれ、業務中転倒した時に負傷したのだと判明した。	65	100 ~ 299
2	18~19	施設のプールでプールガード中、巡回している際、濡れた床に滑り転倒し、左踵を骨折した。	32	30~ 49
2	9~10	勤務地の駐車場を歩いている時、車輪止めに足をかけて転倒した。両手に荷物を持っていた為、左手及び胸部を強打した。	57	300 ~ 499
2	9~10	廊下を移動中、つま先が廊下に引っ掛かり、躓いて転ぶ際に膝を打撲した。当日は定時まで業務をして帰宅した。帰宅後、膝の痛みと腫れているのに気付き、病院に行き治療を受けた。	62	50~ 99
		現場作業を終え会社に帰社後、2階事務所で当日作業日報を書き終えたので作業		10~

2	16~17	服を着替えるために、3階ロッカー室に上がる階段で左足が滑ってステップの間に挟まった。その状態で後方に倒れた為に左膝に全体重が掛かって損傷した。	45	29
2	15~16	工場生産棟インス廊下において備品保管キャビネットから作業用の紐を取り出した後、身体の向きを変え歩き出そうとしたところ、キャビネット横に一時的に移動してあった中間製品を積んだパレットのハンドリフターのタイヤに足を取られ、左ひじが床に接地する形で転倒した。	58	—
2	11~12	ガスメーター4ヶ所を検針後、各部屋のドアポストに検針票をポスティングし、建物から道路へ出る時、段差がないものと思い左足をついた時、踏み外し、つま先から着地し、足首をひねる形となり、その後、転倒した。その時は痛みはあったが、歩けない程ではなかったので、その後2件、バイクで移動して検針作業をした。その日の夜から、歩行困難となった。	44	100 ~ 299
2	14~15	事務室で執務中、少し離れた場所にある内線電話が鳴り、普段であれば自身の前にある電話で出ること出来るが、他の事務員が使用中であったため、席を立って電話に出た。対応後席に戻ろうとした時、パソコンのコードが固定されていなかったため、左足が引っ掛かりバランスを崩して転倒し、右肘と右膝を強打した。	62	1~9
3	7~8	作業車両のエンジンを始動するのに、当該車両に行く途中、路面凍結により転倒し負傷した。	49	30~ 49
3	17~18	退勤時、就業場所の階段で1Fに下りる途中、2Fの踊り場に立ったところで、2Fフロアに通じる扉が突然開いたため、扉が身体にぶつかり、その勢いで身体が飛ばされ転倒し、右腰と右背中を2F階段の辺りに強打し打撲した。	48	500 ~ 999
3	21~22	閉館作業のため建物の戸締りをし、玄関口にある車止めポールの設置作業を行っていた。作業中に雨に濡れた床面に足を滑らせ転倒し、右足首を負傷して立ち上がれなくなった。	79	10~ 29
3	16~17	学童保育室内で掃除をしている児童の指導中、忘れ物を取りに児童が戻ってきたため対応していたところ、床の雑巾がけをしていた児童が右後方より右足元へ突っ込んできて、避けきれず転倒した。痛みはあるが様子をみながら勤務していたところ、腫れと痛みがひかず、骨折と判明した。	55	1~9

3	17~18	所内で書類を持って移動する際に電話線に足をひっかけ転倒し、近くにあったレターケースに肩をぶつけて骨折した。	63	1~9
3	16~17	倉庫内の流れ作業でリーダーの仕事をしているため、ラインの様子を把握するために移動中、置いてあったパレットにつまずいて転んだ。	58	30~ 49
3	20~21	当該埠頭に停泊していたコンテナ船のタラップにおいて、コンテナ積み降ろし作業に関する書類を本船チーフに届け、同時に署名をもらいに行こうと当該船のタラップを昇っていた。雨でステップが濡れて滑りやすい状況であり、バランスを崩して右足を踏み外し、右膝をステップに打ちつけ負傷した。	33	100 ~ 299
3	13~14	飲食店への什器備品搬入業務において、食器消毒保管庫 (H1850mm×W1300mm×D530mm、206kg)の搬入作業中、搬入経路上で食器消毒保管庫内の付属品を取り出して台車上の位置を確認していたところ、肩が食器消毒保管庫にあたり、バランスを崩した食器消毒保管庫を支えたが支えきれず転倒し、食器消毒保管庫の下敷きになり、右足首骨折および右足甲裂傷を負った。	47	50~ 99
3	13~14	社宅退去時の立ち会い業務で外出中、駅の階段を上りきったところ、階段と道の段差につまずき転倒した。	58	50~ 99
3	14~15	ベッドを組んでいる時、足元のシーツに引っ掛かり、床に左手を突きながら転倒した。	49	100 ~ 299
3	13~14	店の中で棚卸しのため数を数えている時、ダンボールの角に足をとられ前に進めず、手をつける所がなかったため左膝を床に強く打ってしまい、足を床につけて歩く事も、膝を曲げる事も出来なくなった。	60	—
3	11~12	金属製のベンチの上でポスター貼りの作業中、ベンチから降りる際に足を滑らせて転倒し、右手をつき、右手親指を負傷した(骨に異常なし)。	65	300 ~ 499
3	18~19	業務中、車に乗り込む際に運転席のドアを開けて自動車のステップに右足をかけたところ、滑ってしまい、ハンドルに首筋付近を打ちつけ、そのまま転び、腰部	56	300 ~

		を道路に打ちつけた。		499
3	7~8	社内2階エレベーター出口で、松葉杖で歩行中に転倒した。	38	~ 499
3	10~11	仕込みをするために必要なトレイやまな板を運んでいたとき、通路にあった水の入ったバケツに躓いて転倒した。	44	~ 499
3	9~10	返却BOXより入門許可書を回収し、サブ守衛所へ戻ろうとした際、段差で足を踏み外し転倒した。	43	50~ 99
3	15~16	体育館にて児童とバドミントンをしていたところ、隣にいた別の児童とぶつかりそうになったため避けようとした際にバランスを崩し、床に右手をついた。右手薬指が腫れてきたため、湿布を貼り安静にしていたが、腫れがひどくなってきた。	67	10~ 29
3	9~10	大ホールの階段を利用した（1階~2階）スプリングコンサートを開催した。使用するマイク等機材を3階の音響調整室へ持って行くため、大ホールの階段を駆け上がったところ、2階から3階へかけて3段目位の所で足を踏みはずし、階段に手をつく状態で転倒し、左足首アキレス腱を負傷した。	54	30~ 49
3	11~12	訪問宅の玄関先から退出しようとして歩行中に、玄関先に段差を踏み外してバランスを崩し、左側面から転倒し、左肩を脱臼し、右足を捻挫した。	67	10~ 29
3	16~17	健康診断を受診し、勤務地へ向かう途中、連絡階段踊り場付近で転倒し、右足靭帯損傷を負った。	60	~ 299
3	16~17	店舗にて、ゴミを出そうと両手に持って、段差に気付かず転倒し、頭と右腕を強く打った。	68	1~9
3	6~7	生産終了後、設備洗浄作業を行う為、清掃用具置場に収納している長靴と履き替える為に作業用通路を通り移動していた際、床で滑り尾?骨を打撲した。痛みがひかず、後日に尾てい骨骨折と診断される。元々床面が滑り易い状況であり、被	43	30~ 49

		災者も日頃の作業から滑り易いことは認識していた。		
3	11~12	住宅街にてポスティング中に、玄関先に階段が8~10段あるお宅で階段を上がりポスティングを行ったとき、足元の位置が悪く転倒しかけ、防ぐために庇って捻り肋骨を骨折した。	30	1~9
3	14~15	バイクにて営業地域を集金業務をしていたところ、狭い道で対向車を避けるため路肩の空いているスペースにバイクを移動し、対向車をさけて再度出発しようとしたとき、路肩にあったアルミの板に前輪が段差にとられ滑り、肩から横に転倒した。	64	30~ 49
3	16~17	雨の中、書類を持参するために正面玄関を入る際、駐車場から一番近い濡れた階段（屋根なし、石製）1段目に右足を乗せた瞬間に滑って転倒し、左大腿四頭筋断裂を負った。手すりのない階段であったため、階段下の地面へ右手から倒れ、バランスを取ろうとした左足をひねったと思われる。	41	1~9
3	9~10	勤務先でカゴ車の撤去作業後に、バックヤードからスイングドアを開けて店舗内へ入ろうとした際、床が濡れていることに気付かず、濡れていた床で滑ってバランスを崩し転倒し、左足から着地したため、衝撃で左足首を負傷した。	59	10~ 29
3	7~8	荷卸ろし場で、荷降ろし材の木口に色を入れる作業中、幅1m弱しかない隣のおろし場で丸太を卸しているトラックがいたが作業を続け、振り返った際に丸太が当たりそうになり、腕で頭を庇いながら後ろに下がったとき、足がもたつき転倒し、地面に尾てい骨を打撲した。	45	10~ 29
4	13~ 14	自席に座って業務中、業務について確認をするため責任者席に向かったとき、右足首を捻り転倒した。	30	100 ~ 299
4	14~ 15	作業場内において、トラックのボディを解体したものを移動させるため、両手で押したところ、足が滑って転んだ。	58	1~9
4	17~ 18	コインランドリー店内清掃のため、バックヤードへ掃除用品を取りに行こうとした際、在庫で置いてあった洗剤につまずき左足小指を負傷した。	47	30~ 49
	19~	新聞帯巻き機から出る製品チェックをし、機械操作パネルのある左側へ移動した		100

4	20	時に突然右膝に激痛があり、バランスを崩して転倒した。	40	～ 299
4	12～ 13	オフィスビル隣の道路上で、昼食を買うため店に向かっている途中に、横断歩道を渡ろうとしていたとき地面が滑りやすくなっていて、小走りに渡る時に足がすべって右足首をくじき、右足甲を骨折した。	34	～ 299
4	16～ 17	小学校の校庭で、キッズクラブ校庭遊びの際に、児童と一緒に走っていて足がもつれて転倒し、左膝を捻挫して強い痛みが生じた。	28	10～ 29
4	21～ 22	第1体育室において利用準備のために倉庫から卓球台を出す際に、倉庫と体育館の床の節目に段差があり、卓球台が引っかかり倒れてきた。そのとき卓球台と共に倒れて、腰を強打した。	76	30～ 49
4	10～ 11	市場清掃の為、市場の水撒き作業を終え休憩後、休憩所から出たところ、出口階段が濡れていたため左足から滑落し、よろけた拍子に曲がった右足の上に座ってしまい、右足首を地面に打ちつけ右足踝を負傷した。	30	1～9
4	20～ 21	お客様宅にて後段飾りを設置したあと、商品の空箱を両手で持ちながら玄関先であいさつを終えて振り返ったところ、段差に躓いて転倒し負傷した。	52	10～ 29
4	15～ 16	異常ETC対応のため車線へ慌てて向かったところ、ピットのフタ（鉄板）につまづき前に転倒し、両膝と左手をついた。お客様対応のためそのまま処理を行い、対応後に痛みがあった。	51	1～9
4	23～ 24	エアコンのフィルターをはずそうと背のびをして作業をした際、バランスをくずし転倒し、左足をねじった。	59	300 ～ 499
4	10～ 11	営業先のお客様宅へ向かっている途中、場所を確認する為に後方を確認せずに後ずさりをしたところ、道路との段差に気づかずに踏み外して体のバランスを失い、左側から道路へ転倒し、左足首を捻った。	60	～ 299
4	22～ 23	洗浄済みグラスラックを収納する為、バックヤードにて両手にラックを所持した状態で運搬中、足を滑らせ転倒した。その際、右足をエレクターに強打し、背中から転倒したが、打ち身程度と判断し、業務終了まで勤務した。しかし翌日も痛	57	10～ 29

		みが引かず、背骨と右足親指だと分かった。		
4	12～ 13	材料搬入時、台車を押していた時に足首を捻った。搬入時は2名で作業床が濡れており、滑りやすくなっていた。	44	1～9
4	14～ 15	店頭にて作品展示中展示台の上から下に降りる為、丸いすに足をおろした際に横滑りして落下し、左手を床で強打し、左手首粉碎骨折を負った。	55	1～9
4	10～ 11	公園駐車場で自転車に乗りながら車を誘導後、駐車場詰所まで戻り自転車を停める直前に、後方から出庫してくる車があり、自転車のバランスを崩して左側に転倒し、左の手のひらを地面で強打した。	63	—
4	8～9	交流センターで清掃中、ロッカー上部にハタキをかけるため、イスの上でつま先立ちになり、イスが傾き転倒した。	63	1～9
4	5～6	3F駐車場でフェンスネットにかかっていたゴミを取ろうと動いた時、車止めに気づかず転倒し、フェンスのポールに左肩が当たり、顔面からフェンスネットに倒れ込んだ。	70	10～ 29
4	5～6	巡回時に5Fボイラーを点火し、洗濯室を開錠し、再度ボイラー室へ移動する際に意識がなくなり、屋上キュービクル出入口扉の左下に頭から倒れ、ドアガラスを破損した際にガラスで頭や顔を切る裂傷を負った。	50	300 ～ 499
4	20～ 21	敷地内搬入車駐車場で、業務終了後、退社時に外灯が無く足元が見えづらい為、搬入車両用車止めに気づかず転倒した。	60	500 ～ 999
4	17～ 18	室内にて棚の整理をしている際に、おもちゃを片付けて立ちあがろうとしたら、児童クラブの利用児童がぶつかってきたため転倒。腰に痛みがり、腰の捻挫と診断された。	52	100 ～ 299
4	11～ 12	休憩室のカウンター席で休憩後、腰が痛みだしたため右奥にあるマッサージチェアへ移動しようとした時、右足を滑らせ床へ転倒し、元々痛みがある股関節や腰を強打してしまった。	44	100 ～ 299
5	15～ 16	店舗に設置してあるテントから肥料をお客様の車に運ぶ際に躓き転倒した。	55	300 ～

				499
5	5~6	流れ作業の最中、カゴ車に積み込む際、下を見ていなかった事からドーリー（台車）に躓き転倒し、膝を痛めた。	63	10~ 29
5	8~9	浴室清掃時、浴槽のお湯を抜いて風呂蓋を持ち上げた時に、外（敷地内）で大きな音がしたため、驚いて窓の方を振り返り、音の原因を確認しようと窓の方へ進んだところ、排水溝の金属の蓋で足が滑りバランスが崩れ、浴槽の蓋を持ったまま尻もちをつく状態で転倒した。その際、清掃用の靴を着用していなかった。	43	100 ~ 299
5	19~ 20	電動車いすで自走する利用者の外出支援をしていた際に、暗かったため利用者の右横を歩きながら、利用者が安全に自走できるよう前方を懐中電灯で照らすことに必死になっているうちに、右側に転がるように転んだ。右足に違和感があったが、利用者が帰宅できるよう必死に歩いて200メートル弱進んだところで、右足付け根に激痛が走り、全く歩けなくなった。	50	30~ 49
5	21~ 22	出張中、空港からホテルへの移動の途中で、階段を降りていたところ、大型スーツケースで足元が見えず、足を踏み外し尾?骨、座骨、左腕などを骨折した。	34	100 ~ 299
5	14~ 15	大きな公園で、ベニヤテーブルが数台乗っているカゴ台車を別のスタッフが運搬していたため、被災者が手伝おうと向かった際に、前方に停車していたフォークリフトのフォーク部分に気が付かず右足を引っ掛けて前方へ転倒してしまい左手と右足を強打し、左手の手首から肘に掛けて筋肉の筋を痛めた。その時、フォークリフトのフォークが脛の高さまで上った状態になっていた。	30	300 ~ 499
5	11~ 12	病棟内でベッドを移動させている時、ベッドを引っ張る形で運んでいたところ床のカーペットの僅かな突起に躓き転倒した。	57	100 ~ 299
5	9~ 10	店1Fの菓子売場のレジ近くの通路で、開店前のレジ釣銭準備のため釣銭が入ったバッグを届けに行く際、床に足を滑らせ肩から転倒した。	52	30~ 49
5	14~ 15	客先のライブハウスにて、コンサート本番前、音響システムのチェックを行っていた。ステージ上を移動中にステージの縁に右足を引っ掛けてしまい、バランス	45	1~9

		を崩して転倒し、両膝を負傷した。		
5	2～3	荷物用エレベーターより製品が載った運搬台車を力強く引き出す時に手を滑らせた。手を滑らせた時に体重が後方に重心が掛かった状態で足がもつれて転倒した。転倒した際に右手だけで地面を支えた時に右手首をひねり地面に手をついた。	69	10～ 29
5	11～ 12	就業先3階からお弁当ケースを1階に運ぶ際、3階と2階の階段の途中で足を踏み外し、左足の土踏まずを骨折した。	59	30～ 49
5	9～ 10	豚係留所内にて作業中、歩行困難な豚を発見したため、尻尾を持ち外へ引きずり出そうとしたところ、手が滑り転倒して、立ち上がることができなくなった。	36	10～ 29
5	3～4	パンの仕分け作業のため移動している時、他の作業で使用するリフターが上がっているのに気付かず、足をぶつけて右肩より転倒した。	54	100 ～ 299
5	13～ 14	事業所から利用者宅に訪問するため、電動自転車で向かっていたところ、利用者宅近くの縁石段差横に自転車のタイヤが当たり、バランスを崩し転倒した。	56	50～ 99
5	15～ 16	プールオープン前のプール清掃中、床が苔でぬめっていて足を滑らせ転倒し、右手をついて骨折した。	76	1～9
5	14～ 15	お客様宅を検針票投函のため徒歩で移動中、10cm程の段差を越えようとした時に足を滑らせバランスを崩し転倒した。	49	10～ 29
5	10～ 11	靴を履き替え、厨房からホールへ移動する際、当日は防疫の日で床に剥離剤が撒いてあったが、撒いてあることを知らずに転倒して臀部を打ち、左手で体重を支えたため負傷した。	64	10～ 29
5	14～ 15	中学校の給食室で午後の洗浄作業中、スポンジを取るために移動しようとした際に残飯入れに躓き、長すのこに左臀部を強く打った。	55	10～ 29
6	8～9	開園前、清掃業者が日常清掃として1階ホール床の水拭き掃除をしたが、乾ききっていないところに、来園者への案内表示を取り替えるために通行し、滑って転倒した。転倒した際に床に右手をつき、右腕と右肩を強打した。	52	50～ 99
		出張の帰り、道の駅のトイレに寄った。同乗者が助手席から降りた際、ふらつき		

6	19～ 20	後ずさりしたので、慌てて後ろから体を支えようとしたが、支えきれず2人とも後ろ向きに転倒し、右足が同乗者の下敷きになった。	70	50～ 99
6	13～ 14	被災労働者が作業中に足元の枝に躓き、ゆるい斜面を1m滑り、着地した時に足をひねり、尻もちをついた。	30	50～ 99
6	9～ 10	保守点検作業に伴う入管手続きの途中、防災センター入口の廊下が雨上がりのため濡れており、右足が滑って転倒に至り、頸椎を捻挫した。	51	10～ 29
6	13～ 14	ビル外階段を書類を持って9Fから8Fへ移動中、足を階段から踏み外し、右足を捻った。	56	30～ 49
6	9～ 10	出張時、宿泊先ホテルの浴室で、入浴後の身支度中に、浴槽よりタオルを取ろうとしたところ、バランスを崩し転倒し、左上腕部を骨折した。	47	30～ 49
6	14～ 15	執務室内にて、自分のデスクの椅子から立ち上がって書棚にファイルを取りに行こうとした際、転倒した。	40	50～ 99
6	5～6	病棟外来物品の洗浄後、乾燥機へ搬送する際に躓き、転倒した。転倒後、痛みは感じたものの、同日は欠員も多かったため、残業し業務を遂行していた。暫くして貧血症状が起き、近くを通りかかったスタッフが、顔面蒼白状態の被災者を発見し、直ちに病院内の看護師へ連絡した。その後、同病院の救急外来にて受診し、診察した結果、左上腕の骨折と判明し、手術が必要と告げられる。	49	10～ 29
6	7～8	市場事務所の作業場で、荷物の振り分けをしている時、室内作業場から室外作業場へ向かう途中、慌てて歩いていた為、一段上がっている段差を変な角度で踏み、右足の指の付け根を捻り転倒した。	55	50～ 99
6	15～ 16	セントラルキッチン洗い場にて、洗浄機から洗い物を受け取り、殺菌庫に片付けている時、洗浄機の流れが止まりそうになり、慌ててしまい、シェルフに引っ掛かり転倒し、右肩から落ちて骨折した。	68	100～ 299
6	15～ 16	作業が終了し、タイムカードを打刻する為、工場間を移動中、第2工場西側玄関前にて浄化槽のマンホールの蓋が1cm程浮き上がっていたことに気づかず、段差に躓いてバランスを崩し、右肩から転倒した際に右肩を骨折した。	42	30～ 49
		作業現場にて、昼夜連続後尾警戒業務における夜間行程運転手としての勤務を終		

6	5~6	え、作業現場から通勤車両に戻る途中に転倒した。その際、左手を地面についた時に鈍い音がした。一度作業現場から通勤車両に戻ったが、忘れ物に気いて現場に一度戻り、再び通勤車両に戻る際の事故であった。	34	10~ 29
6	13~ 14	受傷者は、社内確認会のため、自職場の事務本館9階より、技術部内のデザイン本館に移動していた。社内所有物の地下横断路を渡ろうと、階段を職場の同僚と横に並列し、しゃべりながら中央寄りを降り始めた。その3段目辺りで、話に気を取られバランスを崩し、その場で転倒した。	43	1000 ~ 9999
6	9~ 10	工作中、事務所に用事に行ってもらった際、事務所の前で滑って転び、頭と腰を打って意識が少し無くなり、救急車で運ばれた。	49	1~9
6	2~3	ガソリンスタンド敷地内の巡回後、サービスルームに戻る際、サービスルーム前の段差で転倒し、右足を捻り、臀部を打撲した。現場は雨で滑りやすくなっていた。	25	1~9
6	18~ 19	整理作業をしていた時、折れコン、空箱を積み上げて移動整理していたところ、足下の台車（鉄製ドーリー）にうっかり足を取られ、右膝から転倒し、コンクリート床にて強打し負傷した。	59	50~ 99
6	22~ 23	冷凍食品等をトラックへの積込前工程において、搬出口付近が寒暖差による湿気で搬出口付近地面が濡れており、滑って転倒し、左手をつき骨折した。	49	1~9
6	8~9	市民温水プールにおいてプールサイド清掃中、排水溝に躓き転倒した。その際に左肩部を強打し、骨折した。	59	100 ~ 299
6	8~9	出張のため自宅から電動アシスト付き自転車に乗り向かう途中、濡れたマンホールで前輪が滑り転倒し、負傷した。	57	50~ 99
6	11~ 12	第2作業棟5階で返品作業中、空ケースを積み重ねるため、直置きローラーを跨ごうとして、右足がローラーに乗り、滑ってバランスを崩し転倒した際に、ローラーの継ぎ目で右足を挟み負傷した。再発防止対策として、足元の注意喚起表示を行い、空ケースの保管場所を別途設けた。	59	300 ~ 499
6	17~	上げ法要を終え、和室の控室を掃除機掛けしていた際、掃除機のコードが足に絡	58	30~

	18	まり転倒し被災した。		49
6	15~ 16	業務エリアへ社用車にて単独移動し、現場付近に駐車した後、収納取次業務を行うため、徒歩にて現場営業活動中に転倒し、頭部を路面に打ちつけ失神した。	49	1~9
7	12~13	昼食のため、外出しようとして会社の玄関を出たときに転倒し玄関外のタイルに右ひじをぶつけて負傷した。	65	1~9
7	11~12	広報活動をしていたところ、道路でつまずき右膝をつき、骨折してしまった。	68	1~9
7	15~16	自社敷地内の井戸水ポンプ場で、洗浄車に水を入れている時にホースを踏んだ。その時滑って足を挫いた。	31	10~ 29
7	12~13	きゅうり選果終了後、選果場内で足がつまずいて転倒し、右膝を強打した。	62	10~ 29
7	8~9	事務所内にて、両手に荷物を持った状態で自分の席へ行こうと他職員の机の後ろを通った際に、少し急いでいたこともあり机のところにあった他職員のキャスター付き椅子の脚に右足がつまずいてしまい、床に転倒して負傷した。	53	1~9
7	17~18	農産加工館内のアイス製造室にて、作業が終了したことから、製造室を退室するため体の向きを変えようとしたところ、タイル張りの床が清掃した直後で少し湿っていたこともあり、右足を滑らせ、体の右側を下にして転倒し、床に体を激しく打ち付け負傷した。	61	10~ 29
7	9~10	トラックバースでトラックの荷台に商品の積み込みをしていたところ、足を滑らせてしまい転倒。その際、荷台の角に右頭部を打撲してしまった。	54	50~ 99
7	11~12	外出のため、事務所を出た時、雨のため濡れていた玄関ポーチで足を滑らせ転倒した。その際、左足首を骨折した。原因雨のため滑りやすくなっていた事に気付かず、小走りに不用意に歩いたため。	50	10~ 29
7	17~18	配送車両から降ろした資材を積むドーリー（台車）を並べているときに、ドーリーを跨ごうとしたが跨ぎきれず、右足が乗ってしまいバランスを崩して転倒した。転倒した際に左手を強打したため、左手首を骨折した。	52	10~ 29
		工場内ヤードで、橋梁の横桁のたたみ作業及びふだ付作業をしている時隣で、横桁の漆接板をクレーンでばらしていた。クレーンオペレーターが玉掛合図者の巻		50~

7	18~19	き上げストップの合図がわからなかったため、H桁に並べてあった横桁が崩れ下敷きになり足を負傷した。	43	99
7	14~15	事業場のレジにて、お客様対応時に、レジ下に設置されていた引き出しに右大腿部を強打。レジ業務中、引き出しが出ている状況だった箇所で強打した。	43	10~ 29
7	10~11	消火設備の点検現場で、放水設備の点検中に雨で濡れていた金網式の床で足を滑らせ転倒した際に、左手掌、左大腿を挫創した。	30	10~ 29
7	3~4	立直勤務へ就くため、料金所事務所からブースへ向かおうとしたところ、事務所出入り口ポーチの段差（110mm）を踏みはずし転倒し左肘頭を骨折。	57	10~ 29
7	14~15	児童をプールにて遊ばせているのを監視していた際、地面に敷いてあるビニールシートにて足を滑らせて、しりもちをつき腰を負傷した。	65	10~ 29
7	14~15	会社にて、浄化槽の保守点検作業を終え、駐車してあった車に戻る途中、排水溝があり、その段差につまずき転倒して左肘を打撲した。	55	100 ~ 299
7	16~17	事務所L-2レーンにて、ETC機器が制御不能となったためレーン閉鎖しようと手動遮断機を操作中、落雷に驚きレーン上に転倒し、左足等を負傷したものである。	56	10~ 29
7	16~17	校庭で児童に遊びを指導しながら後ろに下がっている時、足が絡み転倒した。その際、左手で体を支える格好となり、左手首を痛めた。	63	50~ 99
7	11~12	被災者は、料金徴収ブースから事務所へ戻る時、両手で手提げ金庫を持ち、事務所入口階段（三段）を昇っていたところ、三段目の階段を踏み外し、開きドアに頭を打ちつけ、左前頭部を負傷した。	63	10~ 29
7	14~15	敷地内にて、野外で使ったテーブルを2人で倉庫に運び込むため後ろ向きに進んでいたところ、スロープにある小さな台を踏み違えて、後方に転んだはずみに腰を強打した。	64	10~ 29
7	16~ 17	リフトにコンテナ2基を積んで倉庫内を走行。リフトアップした状態で後退したところ、倉庫上部に貼ってあるワイヤーにコンテナが接触し落下。その反動で左横に投げ出されコンクリート床面に落ち背中を強打した。レントゲン検査の結果、横突起骨折と診断された。	49	100 ~ 299

7	16～ 17	管理用道路で平面測量の助手作業でミラーを持って移動中、1m程の段差を登ろうとした時に転倒し仰向けに倒れた。本人が「シップで大丈夫」と判断してすぐに作業終了、帰社した。圧迫骨折と診断された。	66	30～ 49
7	22～ 23	下り78キロポスト路肩にて救援作業を行ない、お客様の落し物を探しに非常電話へ向う際、路肩の轍に足を取られ、転倒し右手を着いた弾みに右肩を脱臼した。	45	10～ 29
7	8～9	冷蔵庫のゴミ掃除作業が終了し、外へ出ようとしたところ足を滑らせて背中から転倒した。	66	10～ 29
7	14～ 15	ハウス内の清掃を行い、ゴミを捨てる際にバランスを崩し転倒した。病院での検査の結果、右鎖骨骨折により全治2週間と診断された。	57	
7	10～ 11	オフィスエリア内で、ドアの取っ手を拭き掃除し終わったあと、左側に振り返る際にバランスを崩し転倒した。元々、左足が上がりづらい等の症状があり、特に周囲に物はなく、不安全ではなかったが左大腿骨を骨折した。	64	—
7	9～ 10	隊員食堂の中で厨房のカウンターを拭いていたところ、床に水気があり、滑って左手をつき、左手首を骨折した。	64	50～ 99
7	9～ 10	トンネル工事にて測量の作業中に、屈んだ姿勢から立ち上がり上空を見た瞬間、一時的に立ちくらみの状態で意識を消失し、転倒した。その際、作業場の地面に左側をぶつけて左上腕骨を骨折した。	61	10～ 29
7	14～ 15	給食室内において、業務用濾し器（大型のボール、ザル、キャスター付きの置き場が付属したもの）に前屈みになりシートを掛けようとしたとき、キャスターに接触した。その際にキャスターが動いたため、体勢を崩し転倒し、左手首に重心がかかり骨折した。	69	1～9
7	11～ 12	営業先訪問のため、近隣にあるコインパーキングへ入庫した。駐車後、駐車場内を歩行中に小石に躓き、右足首を捻った。	30	100～ 299
7	10～ 11	式場にて電飾名札の差し込み中、3段ある生花の一番上の長い脚へ差し込むとき、後方へふらつき倒れた。後方には幕が引かれており、幕で体は支えられたが、そのままずるずると下に下がった。その際、身体を支えるために左手が先に	61	30～ 49

		床につき、骨折した。		
7	13～ 14	会社倉庫にて、荷物の積み降ろしをしているとき、足元がふらつき躓いてしまい転倒した。膝から地面についてしまったため、膝の骨にひびが入った。	74	10～ 29
7	15～ 16	病院屋上の洗濯物干し場で、洗濯物を取り込む際、強風にあおられた大判タオルに右足が引っ掛かり転倒し、右足小指を骨折した。	60	50～ 99
7	15～ 16	就業場所である託児室において、帰宅する児童を見送るために、託児室の玄関で立ったまま靴を履こうとしたとき、誤って体勢を崩して転倒し、左大腿を地面に打ちつけ負傷した。	79	30～ 49
7	16～ 17	会社倉庫内での作業時に、倉庫奥側の電気（蛍光灯）を点けようとスイッチの場所へ行く際、荷物の置いてあるパレットの端に気付かず、それに足を引っ掛けて転倒した。その際、左足の膝を床に強く打ち、膝の皿を骨折した。	60	30～ 49
7	8～9	倉庫にてダンプに仮枠（木）を乗せて、基礎工事に向かうため、ロープで固定しようと引っばったときにロープが切れ、尻もちをつき負傷した。	28	1～9
7	17～ 18	事務所でキャビネットに書類を片付けようと移動した際に、その前に置いてあったホワイトボードの足に躓いて転倒し負傷した。	60	300 ～ 499
7	9～ 10	事務所内自席にて、トイレに行こうと歩き出した際に貧血でふらつき、床に尾てい骨を打ちつけた。	58	1000 ～ 9999
7	14～ 15	Aブロック定期利用置場で、顧客対応中に自転車止め用パイプ（高さ40cm）に足を躓いたはずみで転倒し、その際に右膝を強打した。自転車止め用のパイプは、本来は跨いではいけないものと指導していたが、被災者はショートカットしようとして飛び越えようとし、その結果、引っ掛かって躓いてしまった。	74	1～9
7	18～ 19	境内に組んだ櫓の周りで踊る祭り（盆踊りの様なもの）で、巫女の職務として、参拝者の踊りの見本に浴衣で踊っていた際、バランスを崩して転んだ。	27	30～ 49
7	23～ 24	店舗内において、閉店時の整理整頓をしているとき、足元に置いてあった丸椅子に躓き、転倒した際に右手首をついて捻った状態になり、右手首を負傷した。	66	1～9

7	8~9	出張先のホテル4階に宿泊し、チェックアウトしようとして1階まで階段で下りていたとき、最後の一段を右足から踏み外し、右方向に反るような体勢になった。その際に受身を取ったが、床が大理石ということもあり、右膝を強打して、左足が残っていたために左足首を捻りながら転倒した。その後、同ホテル6階での会議に参加したが、約1時間後に左足首周辺が腫れてきたため病院へ行った結果、左足首の捻挫と左足甲を骨折していた。	49	100 ~ 299
7	11~ 12	下水処理場水処理施設にて、芝生が生えている場所で足場機材の運搬作業をしていた際に、両手で機材を持った状態で歩いていたとき、草で隠れて見えなかった窪地に右足をとられ、足首を捻った。	36	10~ 29
9	14~ 15	第2駐車場勤務から第1駐車場勤務への交代時に第2駐車場小屋の入り口前のアスファルトに設置しているシーティング（入口段差部分に置く鉄製の足場）に左足をひっかけ転倒、左足首の靭帯損傷とはく離骨折を負った。	63	1~9
9	9~ 10	ホテルの客室内に家具を搬入中、室内の段差につまずき転倒。その際に持っていた家具を離してしまい、そのまま右足膝下に落下した。	50	50~ 99
9	18~ 19	被災者はお客様宅へ向かうため移動中、車内席移動をするため車を一時停止し、車内三列目の席から2列目の席移動しようとしたところ、車内で足を滑らせ転倒。車のドアが開いていたため、そのまま車外の地面に頭を強打した。	71	10~ 29
9	10~ 11	当日、被災者は同僚2名とともに始業時のミーティング後、調査箇所の区域標示に周側野帳の記録者として従事していた。区域確認のために傾斜約10度の緩斜面を下方に向かって調査していた時、歩行に支障となるヒバ幼樹（胸高径6cm位）を踏みつけて乗り越えようとした際に、枝に足を取られて前のめりに転倒し地面に右手の手のひらをついて受災した。	67	50~ 99
9	0~1	作業終了時の清掃作業で、本仕込みミキサー清掃の為、脚立に登ったところ、脚立の位置が悪かったため、脚立に登ったまま位置を移動させようとして、脚立ごと転倒し、左脇腹を打撲し受傷した。	49	30~ 49
9	10~ 11	派遣先のベターサービス内において、ごみを入れた大きなダンボールに足がひっかかり、転びそうになった。ふんばって、踏みとどまろうとしたが、バランスをくずし、両手をついて転倒した。転倒先にパレットに積まれた冊子がありあごを	41	1~9

		ぶつけた。また同時に地面に右ひざ、左ひざをぶつけてしまった。		
9	15～ 16	車庫にてポンプ車整備中に足をひねってしまい左足首を捻挫したものである。	22	1～9
9	18～ 19	終業後に自転車で帰宅しようとして自転車置場に向かったところ、その近くで段差をふみはずして転倒し、両膝を打った、雨が降ってすべりやすくなっており、また、暗かったため足元が見えなかった。	53	50～ 99
9	13～ 14	納入後バス停付近にて歩行中に歩道の排水溝フタにつまずいて転倒（前方）して、膝（左）、右手を強打した。	62	50～ 99
9	11～ 12	上記日時頃当社ビル内に於いて、巡回作業を終え控室に戻り、汗を拭くため自分のロッカーにタオルを取りに行こうとした際、横歩きで右方向に移動していたが足がもつれてしまいそのまま右横に転倒。転倒した際に右膝を地面に強打し負傷したものである。	65	30～ 49
9	18～ 19	営業の外回りを行っていたところ、下を見ず前をまっすぐ見た状態で歩いていたため、暗闇で路面の段差に気付かず、バランスを崩した際に、足を捻ってしまい負傷した。	38	1～9
9	10～ 11	合葬墓西法面で傾斜40度程度の綺麗に刈りこまれた斜面で、合葬墓の生垣剪定終了し、道具（キャップタイヤ）の片付作業中、左手に道具を持ちながら、急斜面を下る途中で足を滑らせ右手をついた、雨で湿った法面を道具を持ったバランスの悪い状態であった、足を滑らし転倒、バランスを崩し体を支える形で手をついた。	73	1～9
9	9～ 10	道路橋の点検業務でBT400という橋梁点検車のアウトリガーを張り出し、作業を始めようとしたが、道路の幅員が狭く最低必要な張り出し幅が確保できなかったが、少しは出せていたため安全装置を無視し強制操作でなんとかかやれないか試した結果、転倒してしまった。原因は、アウトリガーが十分張り出してないのに作業を開始した、安全装置を無視して操作したためである。	34	10～ 29
9	6～7	L-5 ETC専用レーンに誤進入車が流入、課金処理後、お客様の車両へ向かう途中で支柱のボルトに足をとられて転倒、その際支柱に右膝を強打し負傷したものであ	50	10～ 29

		る。		
9	8～9	派遣先事業所内の廊下で足を滑らせ転倒。転倒時、腰部・臀部・左手首等を強打し受傷。	42	500 ～ 999
9	3～4	早朝新聞配達途中、通常は路上にない大きな石があり、当時雨が降っていて暗い時間帯でもあり、バイクで乗り上げ転倒、右肩を骨折。	65	10～ 29
9	10～ 11	圃場の中の植木を剪定中、こけて手をついた時に手首を捻挫した。	60	—
9	10～ 11	検針枚数261枚を持参し自宅を四輪で出発、作業開始。当該現場に到着、検針実施後、お客様宅のポストへ検針票の投函を終え、次の現場へ向かおうとした際、砂利の庭先途上で小石（凹凸）につまずき、ブロックに右手を突いたと同時に、ブロックで額を強打した。	59	100 ～ 299
9	14～ 15	一般レーンの13ブースで勤務中、普通車のお客様が千円札で支払い、受け取る際にお札がブース後方アイランドの上に飛ばされた。収受を終え、お客様が通過した後、急ぎ取りに行ったところ、足を踏みはずしてころび、右手のひらが車両センサー止め金具に触れ、裂傷を負った。	71	100 ～ 299
9	13～ 14	午後からの施行の際、お客様宅の天井作業の為室内移動時、段差を踏みはずし足を負傷した。	54	30～ 49
10	14～ 15	検針後、お知らせを投函する為に、マンションに入る際、入り口の段差につまずき受け身が取れずい転び、頭部左側を強打。	56	30～ 49
10	16～ 17	倉庫の外で大豆荷受作業中、フレコンの大豆の水分を測っている時、左足をすぐ後ろにあった側溝に落とし転倒した際に、側溝の角に左足を強打し、アキレス腱が断裂した。	46	30～ 49
10	14～ 15	水路の線量測定の為、道路側から約90cm下の段差に降り、雑草で見えづらい水路を確認していた時に、足元が滑り左仰向けに水路に転倒、その瞬間、左手で受け身を取り、負傷。	44	10～ 29
	17～	生産作業場で、花束等の作成業務に従事している際に、空になったバケツを片付		50～

10	18	けようと持ち運んでいた際に、濡れた床面に足を滑らせ転倒した。転倒の際に左肘、右股関節、頸部を負傷した。	39	99
10	9～10	台風21号の通過後に、他の職員と2名で通路パトロールを実施していたところ、暴風雨で折れた大きな木の枝が通路上に落下して車両通行の支障となっていた。他の職員と前後を持って路肩まで運ぼうとしたところ、前を持っていた職員の足がもつれて転倒し、右大腿部及び右手首を骨折した。	63	30～49
10	8～9	訪問先の受付扉前にある、段差に気づかず、つまずき、捻りながら転倒して、左足ひざ下を骨折した。	61	30～49
10	17～18	事務所6～5階間の階段を、トイレに行くため通常速度で下りていたところ、下から2段目で左足がつまずき、手すりを持っていなかったため転倒し、正座をするような格好で着地、左足小指の中足骨を骨折した。	30	100～299
10	16～17	当日の就業場所で接客サービス業務に従事中、濡れたタイル面に足が滑り転倒負傷した。	22	10～29
10	12～13	就業先の地下2階洗浄場から作業を終えて移動中、同フロアーの駐車場の車輪止めに足が引っかかり転倒。その際に手、おでこ、歯を強打した。痛みがあったため就業先近くの病院にて受診、左手首骨折と診断された。	65	300～499
10	23～24	当社事業所構内で、同僚からの指示で、商品の仕分け作業に取り掛かる為、仕分に床に敷かれているパレット（複数枚）の方へ移動しようとした際、慣れない作業で詳しく指示を仰ぎようとして、急いで移動しようとした為、足元への注意が散漫になり、パレットに躓き転倒・負傷した。	29	30～49
10	14～15	交換済み飼育ゲージの床敷処理が終わり、床清掃消毒準備のために歩行をしていた。長靴着用で歩行中、左右の足がぶつかり、長靴先端が床に引っ掛かった状態で躓き、前のめりに転倒した。その際に体重が掛かった状態で左手を付いてしまった。床は濡れている状態ではなく、対象物、段差等は無く、手が塞がっている状態では無かった。	59	30～49
10	9～10	会社の所在するビル1階の荷物搬入用エレベーター前にて、転倒し頭部を打撲および負傷。（保護シート、テープに引っ掛かる）7針縫合した。	59	—

10	17～ 18	店舗の前で看板を片付ける際にバランスを崩し転倒した。その際、左ひじを打ったところ、複雑骨折をしていた。	27	1～9
10	15～ 16	第9投票所に帳票を取りに行こうとしたところ、案内所右隣にある施設の空調から水が漏れており、その水の上を跨いだ際に滑って転倒し、右手首を強打した。負傷直後は痛みがあったが、打撲程度に考えていたので業務を行った。	56	50～ 99
10	11～ 12	厨房内でオープン前の作業で慌てていた為、厨房内を小走りで走り、ステンレス製のグレーチングの上で滑り、転倒。左大腿骨頸部骨折を負った。	48	1～9
10	15～ 16	勤務店の5階にある当社の婦人服ブランド売場にて勤務中、売場の床の凹凸部分（電気配線）に足をとられて尻もちをつく格好で転倒した。	64	—
10	11～ 12	自社食品倉庫駐車場にて、駐車中の2t冷凍車内で荷物の整理整頓中、車内の敷板（厚さ約2cm）につま先が引っ掛かり、左側より腕を着くように転倒し、左肘を強打し、負傷した。	59	1～9
10	19～ 20	本社工場エリア南門付近で歩行中に段差に躓き転倒。その際に左手を突いたはずみで上腕骨の一部が剥離骨折した。	39	1～9
10	13～ 14	D棟栄養管理課厨介処理室で、グリストラップ清掃をするため、処理室に置いてある長靴を履く時、床が濡れていて滑り、後方に転倒した。その時、床に手をついたため、左手小指を痛めた。	67	50～ 99
10	13～ 14	当社加工場内に於いて、掃除中に滑り、手をついた時に骨折。床は常に水で濡れている状態で気を付けていなければ滑る事が起こり得る。本人は転倒した時に自分の体を支えるために手をついた。その時体の重みで手に負担がかかった。	70	30～ 49
10	10～ 11	マンションのエントランス下の階段の掃き掃除をしていたところ、端の低い階段につまずき、手首を捻って右手をつき、右手関節を骨折する。	68	100 ～ 299
10	14～ 15	退居後の室内点検へ向かうため、バイクで走行中、路面電車の線路をまたぐ際、タイヤがスリップして転倒し、負傷した。	52	1～9
10	18～ 19	出張先で夕飯をとるため、店で日用品を購入しようと歩いていた途中に蛇がでてきた。驚いて足を踏み外して転倒し、左肘を骨折した。	49	—

10	14～ 15	精算機前のホールにて、左前方の患者様に会計が遅れていることを伝えようと、患者様に近づこうとした時、右前方を歩いていた人のキャリーバッグに全く気づかず、左前方の患者様を見ながら、数歩歩いた際、キャリーバッグ後方部分に、右足先が乗り、思いきり前方に転倒。右肩に激しい痛みが走り、右腕が上がらない状態となった。	52	～ 299	100
10	11～ 12	工場内で約10キロの配管を運んでいた際、オイルが地面にこぼれていたことに気付かず、足が滑り転んで腰を強く打った。	48	1～9	
10	13～ 14	境内にある裏口にて、洗い終えた仏前の湯?を右手に持って、木製階段（4段）を降りている時、最後の段を踏み外し、左側に転倒、お堂の床で左下半身を打撲した。すぐに立ち上がろうとしたが下半身に力が入らず、堂内に居た参詣者に声を掛け、警備員に連絡してもらい、近隣の病院に救急搬送された。	76	～ 299	100
10	14～ 15	バーデルーム（お風呂）調整室（機械室）で、清掃または塩素濃度測定をしている時に女子側のタービンポンプ付近より水漏れしていたため、その清掃を行っている際に水に滑って、転んで右手首を出入口ドアで強打した。	59	30～ 49	
10	17～ 18	当社駐車場において、帰宅しようと事務所から走って車に向かっていた際、足がもつれて転倒し、右足を捻り負傷した。	25	10～ 29	
10	14～ 15	鮮魚売り場の陳列ケース前で、お客様への商品接客中に、足元にお買い上げ商品を入れる防水用の撥水加工の袋が落ちていることに気付かず右足で踏んでしまい、バランスを崩し床に左膝を打ちつけた。	54	30～ 49	
10	10～ 11	お客様のところへ訪問しマットの交換作業を行っていた。交換作業を終え車に戻ろうと2階外階段を降りていた際、あと数段のところ突風に煽られ踏み外し階段から落ち、左足を捻って左足の甲を怪我してしまった。	34	10～ 29	
11	9～ 10	LPガス消費者先の保安点検に向かうため降車した時に、路面が凍結していたので足を滑らせて転倒し腰を痛めた。	42	1～9	
11	9～ 10	事務所2階入り口付近にて、被災労働者が廊下のコピー機に向かう際、清掃業者が床を水拭き清掃した後を小走りし転倒した。その場で動けなくなり、数分横たわった後、自力で着席し就業した。午後になり容態が良ならず、夕方体調が悪	48	10～ 29	

		化し、社員2人同行して病院に連れて行った。		
11	15～ 16	ロビーでホール内の備品運搬作業中、土嚢袋が入ったダンボールに気付かず別の備品を運ぼうとした時、勢いよく右足を後ろに下げてぶつかりバランスを崩して転倒した。右足首を痛め、アキレス腱を損傷した。その日はそのまま仕事を続けたが翌日になっても足の痛みがひかない為、整形外科を受診した。	42	10～ 29
11	13～ 14	厨房内で移動中、床に滑り止め加工されていない一画（タイル貼り）で、床の上の水で足を滑らせ左後方に転倒し、咄嗟に左手を床についた際に左手首を骨折した。	64	50～ 99
11	14～ 15	スタンド内で4tローリーに軽油の積み込みをし、終了後、計量機のホースノズルを持って、トラックの荷台から、降りようとした時に、滑り落ち、踵から着いてしまった。	70	100～ 299
11	18～ 19	事業所内居室で、知的障害を持つお客様の介護を行っていたところ、お客様がソファー前のローテーブルで書き物をしていたため、書きづらいただろうと思いフロアーテーブルに「どうぞ」と声を掛けたところ、急に立ち上がりローテーブルをスタッフの方に蹴り飛ばしたため、テーブルの脚がスタッフの右足に当たり、中指を骨折した。	43	1～9
11	13～ 14	社命により、届け出を終え歩いていた時に、雨に濡れた格子状の鉄板の上で足を滑らせ、道路上に転倒した際の衝撃で腰を痛めたものである。	65	10～ 29
11	10～ 11	仕事先の個人宅にてお風呂場を清掃中、上の方を洗っていて転倒した。浴槽に脇腹を強打した。	47	1～9
11	4～5	第二教室で後片付けをしている時に、Pタイルの床に水が少し滴っており、気が付かずに滑って左手をついて骨折した。	59	10～ 29
11	21～ 22	パントリーで、床の清掃中、モップの乾拭きを行っている際、足が残っていた床の水で滑り、左側に転んでしまった、その際左肘が床に当たってしまった。翌日になって激痛と共に肘が曲がらなくなり通院した。	58	300～ 499
11	21～ 22	商業施設での什器搬入業務において、かご台車の運搬作業中、かご台車が転倒した際に転倒し、左手指を骨折した。	20	30～ 49

11	16～ 17	外遊びで子ども達と鬼ごっこ中、鬼から逃げようとして、体のバランスを崩し尻もちをついた際、お尻よりも先に左手が地面に強く着いてしまった。手首の腫れがひどかったので、勤務を切り上げて近くの病院で診てもらおうと、骨折と診断された。	61	10～ 29
11	10～ 11	測量現場で、測量用の境界の杭を打ち込む作業をしている時に、現場の果樹園の周りに草が茂っていて、石がある事に気付かず、石に足を滑らせて転倒し、足を捻った。	31	10～ 29
11	7～8	被災者は出勤のため事務所前の廊下を歩行中に右足を出した瞬間、前屈みに倒れ、両手を着いたが右足を捻り負傷した。	50	100 ～ 299
11	23～ 24	請負先事業場において、終業後帰宅するために事業場内倉庫を出口に向かい歩いていて。消灯されて真っ暗だったため、貨物用の秤があることに気が付かず、ぶつかって転倒してしまった。	47	30～ 49
11	23～ 24	低温庫室内にて検品作業中、検品票を検品票置場へ置き振り向き移動しようとした際、シャッター下部への備品配置防止用に注意喚起貼り紙をし置いてあるカート（横幅約150cm、高さ約150cm、奥行約30cm）下部の横棒に躓き転倒し右肘を強打してしまった。その後30分程作業を継続し、痛みが治まらない為早退した。	57	30～ 49
11	8～9	講演会のため出張中、Dr.と一緒に慣れない雪道を歩いていたところ滑って転倒し、左肘を強打した。	48	50～ 99
11	15～ 16	竹林横斜面にて、イベント用竹を伐採し、運搬中落葉に足をとられ、竹と共に右手首から転倒し、骨折する。	30	10～ 29
11	10～ 11	スキー場造雪設備内にて、コンベアベルトのギヤ部分にかみ込んだゴムホースを抜こうとして、引っ張った際に転倒した。（ヘルメット着用済み）その後通常通り勤務していたが、視覚の不調を自覚し、後日に病院へ行ったところ、外傷性硬膜下血腫と診断された。	65	30～ 49
	19～	騒音振動の調査があり機材を設置したが、雨が降り出した為業務が中止になり、		30～

11	20	機材コンテナを両手に持ち、車へ撤収中、濡れた芝生で足が滑り、転倒し、右足外踝骨折をした。	67	49
11	16~17	校庭で児童を追いかけて走っている時、急な方向転換をして右足首を捻り、バランスを崩し足の甲が地面につく格好で転倒した。足を挫いただけだと思っていたが、時間の経過と共に痛みが増し、腫れてきたので仕事を中断し、病院で受診した。	30	50~99
11	19~20	異常ETC対応で、お客様カードを返却のため、アイランド移動中、仮設記録用ケーブルを踏んだ際に滑って転倒し、右足甲を負傷した。勤務終了後、病院を受診した結果、右第5中足骨骨折と診断された。	56	10~29
11	14~15	納骨堂1階を清掃中、転倒した。	49	1~9
12	7~8	出勤後、着替えを終え作業場へ向かう途中、屋外道路で路面が凍結していた為、すべって転倒した。その際に、右手をついて体をかばった為、右手首を骨折した。	58	1~9
12	20~21	帰宅時、就業先から自宅へ自家用車で向かうため、就業先ビル内の駐車場へ向かう通用口を出た際に、床が凍っていたため滑って転倒し、負傷した。当日は打撲程度で骨折とは思わず帰宅したが、翌朝、痛くなり腫れてきたので受診した。	39	50~99
12	8~9	正面入口駐車場の中央部を通過して通勤途中、駐車場内に凍結箇所があった。注意しながら歩いていたが、滑って転倒し（ブーツ履き）、体を支えようとして、右手をついてしまったところ、手首が痛み、腫れた為受診した結果、右手首の複雑骨折であった。	66	10~29
12	10~11	工作中、店で買い物をして、両手に荷物を持った状態で車に戻る途中、凍結しているところで足を滑らせバランスを崩して転倒した。	59	1~9
12	21~22	就業中、雪の為濡れたコンクリート床で滑り、膝をつき転び、半月板を痛めた。	30	10~29
12	9~10	当社派遣先工場内において、1系焼却設備、反応助剤カートリッジ交換作業後、確認のため、床に敷いてあったブルーシートの上に二段脚立を置き、一段目に足	26	30~49

		をのせたところ、ブルーシートが滑り足をくじき受傷した。		
12	15~16	休憩時間に少し離れた第二駐車場から、事務所前の駐車場へ本人所有の車両を移動させるために歩いて第二駐車場へ向かう途中、よろめいて転倒し、顔面を強打した。痛みをこらえて第二駐車場まで歩き、車両を運転し事務所へ戻ってきたが、擦りむいた顔から出血し、目元もひどく腫れていたため救急車を呼び病院へ搬送した。	76	10~ 29
12	12~13	料金所事務所で監視業務中、ETC専用レーンで車両通行トラブル（カード期限切れ）が発生し、処理のため現場へ直行し、当該通行車両から現金を預かり、隣接のブースにて精算処理を行い、つり銭を渡すため車線に下りた時、路面とブース（アイランド）の段差（15cm）の目測を誤り、空足を踏み右足を捻って負傷した。	31	10~ 29
12	8~9	果実仕分けラインにて仕分け作業中、キャリアに商品を置いた際に前方にバランスを崩した。体勢を立て直そうと、とっさに左足を踏み出したところ、商品を置いた隣のキャリアに左足が乗ってしまい、キャリアが前方に進んだことでそのまま転倒してしまった。	57	30~ 49
12	11~12	美術館前に人を送り、降車してもらった後、ドアを閉めて運転席に戻る時、路面段差につまずき、右足をひねり、右第5中足骨骨折となった。	68	1~9
12	8~9	請負現場にて、本人が整理した書類を運搬中に、床にあるカゴに足をとられ、転倒し両手を床についた際、右手小指を骨折した。	63	100 ~ 299
12	17~18	役場に出張中、業務終了にて帰宅のため建屋から出たところ、凍結した路面で足を滑らせ転倒し、右肘を強打し骨折した。	38	1000 ~ 9999
12	15~16	自社倉庫で資材を運んでいるときに、床の隙間に左足がはまってしまい転倒した。その日は大丈夫かと思っただが、腫れがひどいので、翌日病院に行ったところ、左足中指付け根を骨折していた。	38	10~ 29
		地下駐車場にてトラックに乗る直前に右足首をひねった様な形で右側にバランス		300

12	8~9	を崩した際、隣の駐車スペースの車止めに右足を躓かせ前のめりに倒れた際、右膝を地面に打ちつけて被災した。	43	~ 499
12	20~21	クリスマスツリーを職員3名で運搬作業中、被災者の前にいた職員の片足が、足を踏み込んだ時に後方へ滑り、その足に後ろから前進しようとした被災者が躓き転倒した。躓いた際に着用していた靴が脱げ、床に足指を強打した。	50	1~9
12	10~11	支店事務所内にて、自席から金庫へ書類ファイルを戻すため移動したところ、床にあったコンセント突起物につまずき負傷した。なお、当組合への派遣前より、左足首を負傷しており、災害発生当時、治療中であった。	33	1~9
12	20~21	自社敷地内の駐車スペースを通り、自分の車を駐車した場所に向かう際、チェーンを跨ごうとして足が引っ掛かり、転倒した。転倒した際に手を強くついたため、肘を骨折した。	51	10~ 29
12	20~21	接待係（お膳運び）として勤務する被災者は、勤務を終え、通路を歩いて駐車場に向かう途中、マンホールの蓋に躓いて転倒し、右顔面を強打して負傷した。	72	100 ~ 299
12	15~16	法令など制限を照会・閲覧するための建物に訪れ、帰る際に北側出口を出たところ、雪が激しく降っていた。急いで車へ戻ろうとしたとき、地面に積もった雪で滑って転倒し、左大腿骨を骨折した。	47	10~ 29
12	13~14	ベランダの窓を掃除中、下の段に降りるときに、水で濡れているアクリル板の上に降りて滑った。その際、自分の体が足の踵の上に降り、骨折した。	71	1~9
12	10~11	50号給湯器取替工事のため、給湯器を設置場所まで2人で運搬中、進行方向に対して後ろ向きで進んでいたところ、尻もちをつき、倒れた際に右肩を捻って負傷した。	64	1~9
12	8~9	駐車場内にて歩いて移動するとき、車止めに躓き、前に倒れたときに左膝を床のコンクリートに打ちつけた。	60	30~ 49
12	7~8	出勤のためマイカーを駐車場に止めて歩きかけたときに、横の車止めに足を取られ転倒した。転倒した場所が植木のある土のスペースと溝にまたがった場所で、溝に肩を強打した。	56	10~ 29

12	17~18	L-2ETC専用レーンに車が誤って進入した。車線を閉鎖するため遮断機を閉めに行く途中で、L-1アイランド上に置いていた脚立に躓き転倒した。その際、地面に顔面を殴打し、上唇および前歯を負傷した。	64	10~ 29
12	12~13	客先にて、日常清掃作業を行っていた。左手に清掃用具の入ったカゴ（縦横30~40cm、重量1~2kg）を持ち、トイレのチェックに向かうために5階見学者用通路（カーペット敷）を歩いていた。その際、靴を新しくしたためか靴紐を上手く結べておらず、解けた靴紐に足をとられて前向きに転倒し、右肩・右胸・左膝が地面と接触して負傷した。	58	50~ 99
12	13~14	洗浄室でホテルパンを持って歩いていたところ、床が水で濡れていたため滑って転倒し、溝の網に右肋骨と右肘を打ちつけた。	60	10~ 29
12	10~11	学童保育施設内で、玩具が入っていた空箱を片づけていたとき、紐を取りに行くために移動中に、空箱に躓いて転倒した。そのまま夕方まで勤務して帰宅したが、夜になって痛みが出たため、翌朝に受診したところ、右足親指の骨折が判明した。	67	1~9
12	10~11	出張先の集荷場にて、作業場から一旦外に出て、作業場とパレット置き場の間を通ってトイレに向かう途中、置いてあるパレットに躓き、バランスを崩して転倒した。地面に手をつく際、パレット表面の穴に指が入ったため、左手薬指が曲がって伸びきらなくなり、左手薬指の腱が断裂した。	60	10~ 29
12	11~12	食堂冷凍庫に保存しているお肉を取りに行こうと厨房を出たところ、清掃業者がかけたワックスがまだ乾いていないことに気づかず、滑って転倒し、左肩を負傷した。	57	1~9
12	13~14	レジを済ませたあと、お客様に購入した弁当の箸を要求され、箸を取ろうとレジを離れ、売店入口のドアレールに足を乗せ滑って転倒し、その際に左足を体の下に敷き、足首を骨折した。	64	1~9
12	15~16	厨房にて、洗い物作業から盛り付け作業に移る際、別の調理作業をしていた従業員の後ろを通ろうとしたとき、調理作業をしていた従業員が振り返ったため、本人に足先がぶつかり転倒し、左肩を強打してしまった。	69	30~ 49

12	9~10	朝の送迎のため、利用者宅へ迎えに行き、自宅へ到着し、車から降りて歩いて玄関前まで向かう際に右足が滑り、そのまま右側に転倒し負傷した。当時、地面が霜で濡れており、足元が悪い状態だった。	31	1~9
12	11~12	客室にて、バスタブの清掃中に滑り、タイル張りの床に右膝を強打した。	64	1000 ~ 9999

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx)(職場のあんぜんサイト)

Return to : [https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_09.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html)